

ロタウイルスワクチン接種をお考えの 保護者の方へ

ロタウイルス胃腸炎とは

- 乳幼児に多く起こる感染性胃腸炎のひとつです ● ロタウイルスというウイルスが原因です
- ほぼ全員、5歳までに1回は感染します¹⁾



症状 主な症状は、おう吐、下痢、発熱です。脱水やけいれんも起こやすくなります。

経過 感染 (1~2日) 発症 (4~7日) 回復

治療 今のところ、ロタウイルス胃腸炎自体に効く薬はありません。こまめな水分補給で脱水を防ぎながら、自然に治っていくのを待つしかありません。

ロタウイルスは、ワクチンによる予防が大切です

ロタウイルス胃腸炎は、手洗いなどが予防につながりますが、十分ではありません。

そのため、ロタウイルス胃腸炎の好発期間(生後3か月~)の前に、ワクチンで早めに免疫を獲得して、予防することが大切です。

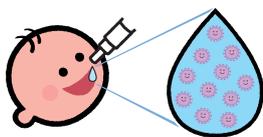


ロタウイルスワクチンは2020年に定期接種になりました

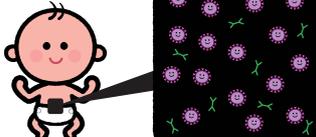


ロタウイルスワクチンは、飲むワクチンです

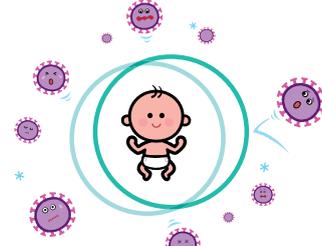
ロタウイルスワクチンは、飲むワクチンです。甘い味がします。



ロタウイルスワクチン接種
病原性を弱めたロタウイルス由来



赤ちゃんのお腹の中で、
ロタウイルスに対する免疫がえられる

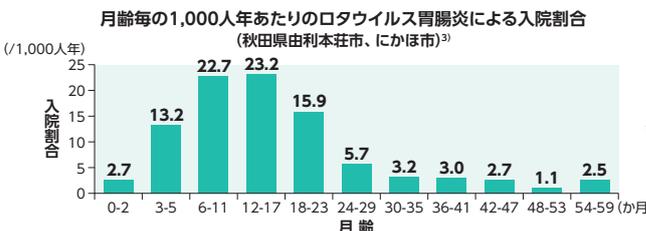


ロタウイルスから守られる
(発症しても軽度)

早めの接種完了が大切です

ロタウイルス胃腸炎による入院は、生後3か月から増加するため、**早めに接種を完了**しましょう。

1回目の接種は、生後6週から可能です。
医師と日程を調整しましょう。



1) 国立感染症研究所. 「ロタウイルス感染性胃腸炎とは(2013年05月15日作成)」[https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansenohanashi/3377-rota-intro.html, 2024年4月確認]
2) 国立感染症研究所 感染症発生動向調査事業年報 [https://www.niid.go.jp/niid/ja/allarticles/surveillance/2270-idwr/nenpou/11637-idwr-nenpo2021.html, 2024年4月確認]
3) Kinoshita S, et al. Jpn J Infect Dis. 2014; 67(6): 464-468.

医療関係者用

ロタリックスを接種する赤ちゃんの 保護者の方へ

GSK

*本内容は、医療関係者からロタリックスを接種される方へのご案内です

ロタリックスとは

- **飲む** ワクチンです (1回あたり1.5mL接種)
- 接種回数は**2回**です
- **5つのロタウイルス株への予防効果**が示唆されています

*ロタリックスは交叉免疫が確認されています

ロタリックスは2回接種です

接種時期

- **1回目**: 生後6週～14週6日まで
- **2回目**: 1回目の接種から4週間以上あける
生後24週までに接種する

*医師が必要と認めた場合には、他のワクチンと同時に接種することができます

ロタリックスの接種スケジュール⁴⁾

保護者の方へのお願い

授乳は接種30分前まで

接種後30分間は安静に

体調の変化には気をつけて

衛生状態には気をつけて

ちようじゆう せさしやう

接種後は腸重積症の症状にご注意ください

- 腸重積症とは、腸の一部が腸のほかの部分に入り込んでしまう、緊急性の高い病気です。
- 0歳児は、月齢が進むと腸重積症を自然発症しやすく、ロタウイルスワクチンを接種すると腸重積症のリスクが少し高くなる可能性があるといわれています。

これらの症状がみられたら、 すぐに受診してください

*接種回数に関わらず、接種後(特に1週間)は腸重積症の症状にご注意ください

- ✓ 泣いたり不機嫌になったりを繰り返す
- ✓ 何度も吐く
- ✓ ぐったりして顔色が悪くなる
- ✓ 血便が出る

腸重積症が起こりやすい月齢になる前の**早期接種完了**が大切です。
ロタリックスの接種回数は**2回**です。
医師と接種日程を相談しましょう。

1歳未満児の月齢別腸重積症患者分布 (2007～2011年、n=809)⁵⁾

月齢	腸重積症発症数
0	0
1	0
2	0
3	0
4	50
5	70
6	90
7	110
8	100
9	120
10	100
11	80

4) 厚生労働省ホームページ ロタウイルス [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou03/rota_index.html, 2024年4月確認]より改変
5) 大石和徳ほか, 厚生労働科学研究費補助金「ワクチンにより予防可能な疾患に対する予防接種の科学的根拠の確立及び対策の向上に関する研究」平成26(2014)年度総括報告書「腸重積サーベイランス経過報告」

グラクソ・スミスクライン 株式会社

PM-JP-ROT-PINF-240001-D2405N
作成年月2024年5月